



2014年12月08日発行 第 **548** 号

CONTENTS

「中国経済研究会」のお知らせ..... 2
 上海街角インタビュー ㊟..... 3
 【中国経済最新統計】..... 6



「中国経済研究会」のお知らせ

2014年度第6回(通算第45回)の中国経済研究会は下記の要領で開催することになりましたので、ご案内いたします。大勢の方のご参加をお待ちしております。なお、諸般の事情により、研究会の開催時間はいつもと大きく異なることになっていきますので、ご注意くださいよろしくお願いたします。

記

時 間： 2014年12月16日(火) 16:30-18:00

場 所： 京都大学吉田キャンパス・法経済学部東館地下1階みずほホール

報告者： 稲田 光朗 (京都大学農学研究科/日本学術振興会特別研究員)

郭 永興 (台湾国立高雄大学助理教授)

テーマ： Heterogeneous Impacts of Investing in China on Domestic Market

Outcomes: Empirical Evidence from Taiwanese Plant Level Data

(対中直接投資の台湾経済に与える異質的影響

—台湾事業所データによる実証分析)

注：本研究会は原則として授業期間中の毎月第3火曜日に行います。2014年度における開催(予定)日は以下の通りです。

前期：~~4月16日(火)~~、5月20日(火)、6月17日(火)、7月22日(火)

後期：10月28日(火)、11月28日(金)、**12月16日(火)**、1月20日(火)

(この研究会に関するお問い合わせは劉徳強 (liu@econ.kyoto-u.ac.jp) までお願いします。なお、研究会終了後、有志による懇親会が予定されています。)



上海街角インタビュー ⑤8

社団法人大阪能率協会アジア・中国事業支援室副室長（海外委員）

順利包装集団董事（在上海）

福喜多技術士事務所所長

福喜多俊夫

中国で割り勘は普及するか？

日本では学生、サラリーマン、女子会でも仲間内で食事をする時は割り勘が普通になっているが、私が中国へ来た 2002 年頃は、上海では割り勘という概念はなく、基本的には、「①誘った方が払う、②給料の高い方が払う、③男女が一緒の時女性は払わない」、というのが原則であった。あれから 10 年以上経ち、中国人の気質も変化している。上海人の間で割り勘は一般化しているのだろうか？

1. 40 歳代中頃の女性

若者でも私達の年代でも、仲間内での食事会では割り勘が普通です。でも、私の父の年代では割り勘は恥ずかしいものと思っているようです。父は既に年金生活者ですが、友達との食事では必ず招いた人が払っています。私達の年代でも親しい友達と二人での食事では割り勘はありません。今回私が払えば、次回は友人が払うというように一方が支払います。

2. 30 歳代後半の男性

友人との食事では割り勘が基本です。同級生、職場の仲間も同じです。親戚との食事会では割り勘はありません。必ず、招いた側が払います。また、友人との食事でも、明らかにどちらかが高級取りの場合はその人が払います。私は日系会社に勤めていますが、日本の親会社から出張者が来たときは遠慮なくご馳走になります。彼も会社の経費で落としているから遠慮は不要です。

3. 40 歳代後半の男性

私は殆ど割り勘はやりません。通常は私が支払います。でも、時々伝票を先に取りられることがあります。そのときはまかせます。もちろん

お互いにご馳走になりっ放しということはなく、次回は支払者が交代します。中国人は誰といつ食事をして、誰が支払ったかということをよく覚えています。結局、これを繰り返すから中国人の付き合いは長続きするのです。

4. 30歳代前半の女性

私は割り勘のシステムは合理的でいいと思います。友人との食事は大体割り勘です。

でも、会社の人と食事に行くときは、私より年上の男性が多いので、いつも払ってもらっています。時々私が払おうとするとこれは男の仕事だと言って払わせてくれません。私も有難くご馳走になっています。主人と結婚する前も支払いはいつも主人でした。

5. 20歳代後半の女性

学生時代から同年代の友達とは割り勘です。会社へ入ってからは年上の男性にはご馳走してもらうことが多いです。中国の年輩の男性はメンツがあって女性には払わせません。有難くごちそうになります。

6. 20歳代前半の学生

仲間内では割り勘、ボーイフレンドには払ってもらう。親戚のおじさん、おばさんにはいつもご馳走になります。両親がお返しをしているからバランスがとれます。日本でも変わらないでしょう？

7. 60歳代前半の男性

割り勘はしたことがありません。友人との食事でも誰かが率先して支払います。もちろん、次の時は別の人支払います。これは長い目で見れば一種の割り勘かもしれませんね。

8. 50歳代前半の女性

割り勘なんてみっともない。われわれの仲間内でも割り勘はやりません。払える立場にいる人が払えばいいのです。

9. 50歳代後半の男性

中国でも割り勘はかなり普及しています。今の若い人は食事会をする

ときほとんどの人が割り勘でしょう。私も大学同級生が会合をするときは割り勘でやっています。ただ、高校の同級生は割り勘をやっていません。理由は大学の同級生は殆どが一流企業の管理職以上になっていますが、高校の同級生は職業や貧富にばらつきが大きいため、呼びかけ人やその場の経済状態の良い人が払います。それでも結局は順番のような形になります。ずっと払わない人はいません。会社の同僚でも割り勘が流行っています。もちろん、年齢や職位を考慮して上の人が多い目に払うことがよくあります。親戚やとても親しい友人との間では割り勘はありません。

11. 40歳代中頃の男性

それは時と場合によります。お互いが体面を保たねばならないような間柄では割り勘はやりませんし、学生時代の友達のような気さくな間柄では割り勘です。また、もっと親しい間柄では割り勘はやりません。老朋友で割り勘は水くさいです。

上海でも若者を中心に割り勘は一般的になっているようだ。今でも中国ハウツー本の中には、「中国では割り勘はない」と書かれている本が見られるが、中国は確実に変化している。ただ、ある年代以上、あるいは体面（メンツというべきか）を重んじる経営者クラスは、割り勘はみっともないと考えている。また、昔ながらの「女性には払わせない」という原則も生きているようだ。

以上



【中国経済最新統計】

| | ① 実質 GDP 増加率 (%) | ② 工業付 加価値 増加率 (%) | ③ 消費財 小売総 額増加 率(%) | ④ 消費者 物価指 数上昇 率(%) | ⑤ 都市固 定資産 投資増 加率 (%) | ⑥ 貿易収 支 (億 _米) | ⑦ 輸 出 増加率 (%) | ⑧ 輸 入 増加率 (%) | ⑨ 外国直 接投資 件数の 増加率 (%) | ⑩ 外国直 接投資 金額増 加率 (%) | ⑪ 貨幣供 給量増 加率 M2(%) | ⑫ 人民元 貸出残 高増加 率(%) |
|-------|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|------------------------|------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 2005年 | 10.4 | | 12.9 | 1.8 | 27.2 | 1020 | 28.4 | 17.6 | 0.8 | ▲0.5 | 17.6 | 9.3 |
| 2006年 | 11.6 | | 13.7 | 1.5 | 24.3 | 1775 | 27.2 | 19.9 | ▲5.7 | 4.5 | 15.7 | 15.7 |
| 2007年 | 13.0 | 18.5 | 16.8 | 4.8 | 25.8 | 2618 | 25.7 | 20.8 | ▲8.7 | 18.7 | 16.7 | 16.1 |
| 2008年 | 9.0 | 12.9 | 21.6 | 5.9 | 26.1 | 2955 | 17.2 | 18.5 | ▲27.4 | 23.6 | 17.8 | 15.9 |
| 2009年 | 9.1 | 11.0 | 15.5 | ▲0.7 | 31.0 | 1961 | ▲15.9 | ▲11.3 | ▲14.9 | ▲16.9 | 27.6 | 31.7 |
| 2010年 | 10.3 | 15.7 | 18.4 | 3.3 | 24.5 | 1831 | 31.3 | 38.7 | 16.9 | 17.4 | 19.7 | 19.8 |
| 2011年 | 9.2 | 13.9 | 17.1 | 5.4 | 24.0 | 1549 | 20.3 | 24.9 | 1.1 | 9.7 | 13.6 | 14.3 |
| 2012年 | 7.7 | 10.0 | 14.3 | 2.7 | 20.7 | 2303 | 7.9 | 4.3 | ▲10.1 | ▲3.7 | 13.8 | 15.0 |
| 2月 | | 21.3 | | 3.2 | — | -315 | 18.3 | 40.3 | 38.7 | -0.9 | 17.8 | 15.0 |
| 3月 | 8.1 | 11.9 | 15.2 | 3.6 | 21.1 | 53 | 8.8 | 5.4 | -6.5 | -6.1 | 18.1 | 15.7 |
| 4月 | | 9.3 | 14.1 | 3.4 | 19.2 | 184 | 4.9 | 0.4 | -26.1 | -0.7 | 17.5 | 15.4 |
| 5月 | | 9.6 | 13.8 | 3.0 | 21.0 | 187 | 15.3 | 12.7 | -6.1 | 0.0 | 17.9 | 15.7 |
| 6月 | 7.6 | 9.5 | 13.7 | 2.2 | 21.8 | 317 | 11.3 | 6.3 | -16.3 | -6.9 | 18.5 | 16.0 |
| 7月 | | 9.2 | 13.1 | 1.8 | 20.6 | 251 | 1.0 | 5.7 | -7.8 | -8.6 | 18.9 | 16.0 |
| 8月 | | 8.9 | 13.2 | 2.0 | 19.4 | 267 | 2.7 | -2.7 | -12.7 | -1.4 | 18.4 | 16.1 |
| 9月 | 7.4 | 9.2 | 14.2 | 1.9 | 23.1 | 277 | 9.8 | 2.3 | -6.4 | -6.8 | 19.8 | 16.2 |
| 10月 | | 9.6 | 14.5 | 1.7 | 22.4 | 320 | 11.5 | 2.2 | 1.8 | -0.2 | 14.6 | 15.9 |
| 11月 | | 10.1 | 14.9 | 2.0 | 20.0 | 196 | 2.8 | -0.1 | -8.7 | -5.4 | 14.5 | 15.7 |
| 12月 | 7.9 | 10.3 | 15.2 | 2.5 | 18.8 | 316 | 14.0 | 6.0 | -7.8 | -4.5 | 14.4 | 15.0 |
| 2013年 | 7.7 | 9.7 | 11.4 | 2.6 | | | | | | | | 14.1 |
| 1月 | | | | 2.0 | 20.8 | 291 | 25.0 | 29.0 | -12.4 | -3.4 | 15.9 | 15.4 |
| 2月 | | | | 3.2 | | 153 | 21.7 | -14.9 | -35.6 | 6.3 | 15.2 | 15.1 |
| 3月 | 7.7 | 8.9 | 12.6 | 2.1 | 21.5 | -9 | 10.0 | 14.2 | -19.7 | 5.7 | 15.7 | 14.9 |
| 4月 | | 9.3 | 12.8 | 2.4 | 19.8 | 182 | 14.6 | 16.6 | 13.9 | 0.4 | 16.1 | 14.9 |
| 5月 | | 9.2 | 12.9 | 2.1 | 19.7 | 204 | 0.9 | -0.1 | -14.4 | 0.3 | 15.8 | 14.5 |
| 6月 | 7.5 | 8.9 | 13.3 | 2.7 | 19.9 | 271 | -3.3 | -0.9 | -17.3 | 20.1 | 14.0 | 14.1 |
| 7月 | | 9.7 | 13.2 | 2.7 | 20.2 | 178 | 5.1 | 10.8 | 1.2 | 24.1 | 14.5 | 14.3 |
| 8月 | | 10.4 | 13.4 | 2.6 | 21.4 | 285 | 7.1 | 7.1 | -11.7 | 0.6 | 14.7 | 14.1 |
| 9月 | 7.8 | 10.2 | 13.3 | 3.1 | 19.6 | 152 | -0.4 | 7.4 | -16.8 | 4.9 | 14.2 | 14.3 |
| 10月 | | 10.3 | 13.3 | 3.2 | 19.2 | 311 | 5.6 | 7.5 | -8.2 | 1.2 | 14.3 | 14.1 |
| 11月 | | 10.0 | 13.7 | 3.0 | 17.6 | 338 | 12.7 | 5.4 | -9.3 | 2.3 | 14.2 | 14.2 |
| 12月 | 7.7 | 9.7 | 13.6 | 2.5 | 17.2 | 256 | 4.3 | 8.6 | -3.4 | -42.6 | 13.6 | 14.1 |
| 2014年 | | | | | | | | | | | | |
| 1月 | | | | 2.5 | 19.8 | 319 | 10.5 | 10.8 | -8.6 | -4.5 | 13.2 | 14.3 |
| 2月 | | | | 2.0 | | -230 | -18.1 | 10.4 | 1.3 | 4.0 | 13.3 | 14.2 |
| 3月 | 7.4 | 8.8 | 12.2 | 2.4 | 17.3 | 77 | -6.6 | -11.3 | 6.1 | -1.5 | 12.1 | 13.9 |
| 4月 | | 8.7 | 11.9 | 1.8 | 16.6 | 185 | 0.8 | 0.7 | 0.5 | 3.4 | 13.2 | 13.7 |
| 5月 | | 8.8 | 12.5 | 2.5 | 16.9 | 359 | 7.0 | -1.7 | 8.4 | -6.6 | 13.4 | 13.9 |
| 6月 | 7.5 | 9.2 | 12.4 | 2.3 | 17.9 | 316 | 7.2 | 5.5 | 10.3 | 0.2 | 14.7 | 14.0 |
| 7月 | | 9.0 | 12.2 | 2.3 | 15.6 | 473 | 14.5 | -1.5 | 14.0 | -17.0 | 13.5 | 13.4 |
| 8月 | | 6.9 | 11.9 | 2.0 | 13.3 | 498 | 9.4 | -2.1 | 5.2 | -14.0 | 12.8 | 13.3 |
| 9月 | | 8.0 | 11.6 | 1.6 | 11.5 | 310 | 15.1 | 7.2 | 9.4 | 1.9 | 11.6 | 13.2 |
| 10月 | | 7.7 | 11.5 | 1.6 | 13.9 | 454 | 11.6 | 4.6 | 8.7 | 1.3 | 12.1 | 13.2 |

注：1. ①「実質 GDP 増加率」は前年同期（四半期）比、その他の増加率はいずれも前年同月比である。
2. 中国では、旧正月休みは年によって月が変わるため、1月と2月の前年同月比は比較できない場合があるので注意されたい。また、()内の数字は1月から当該月までの合計の前年同期に対する増加率を示している。
3. ③「消費財小売総額」は中国における「社会消費財小売総額」、④「消費者物価指数」は「住民消費価格指数」に対応している。⑤「都市固定資産投資」は全国総投資額の86%（2007年）を占めている。⑥—⑧はいずれもモノの貿易である。⑨と⑩は実施ベースである。

出所：①—⑤は国家统计局統計、⑥⑦⑧は海関統計、⑨⑩は商務部統計、⑪⑫は中国人民銀行統計による。